



双六岳

▲2860M

双六岳とは
長野県と岐阜県にまたがる飛騨山脈の山。
おさび平のブナ原生林や、鏡平に映る槍・穂高の山並、天竺の滑走路とも呼ばれる双六台地の風景など、見所のたくさんある山です。

新穂高ロープウェイからスタートし、裏銀座縦走や、秘境・雪の平への起点としても利用することも多い、人気のルートです。
しかしスタート地点から山頂までの標高差は1700m以上(!)と体力を要する山でもあります。体力に自信のない方は途中おさび平や鏡平で少し休むのをおすすめします。

広域図



西穂高などへの玄関口でもあります

新穂高ロープウェイ

スタート

いつも通り右側の登山バスで移動
前夜 23:00 新宿出発 → 翌朝 6:30 新穂高RW着



おさび平

双六登山のスタートと登山開始! すぐさま2コマ進む

おもしろな野菜やキノコが食べられる! 1回休み

右行バスはじめてよくおしゃべりして体力回復 2コマ進む

なだらかで歩きやすいブナ林をスワスワ歩いて 3コマ進む

今回ソロのため、相棒として推しを連れていくハチワレマスコット

天竺の滑走路

山頂は砂利の台地になっていて、まるで槍ヶ岳への滑走路のように開けたなだらかな地形となっています



足袋と荷物の重さで早くもバテ? 2コマもどろ



おさび平を下山しようか、金鏡平山荘に急ぎ足おしゃべりしながら 1コマもどろ

鏡平山荘



味噌を食べた元気が出る 2コマ進む



鏡池

山荘の外山はげしい 3コマ進む

アザの跡のほげしい後山歩き再び絶頂まで 1コマもどろ

双六岳からのびる双六谷はかつて「四五六岳」と呼ばれており、どれか転じて双六谷になったとする説があります。岩場をあらわす「ろく」や「ろ」と同じ類の地名は他にも黒部五郎岳などにみられます。

ちなみに... 山の名称の由来

ゴール 双六岳 2860M



天竺に到着してテントが上った 1コマ進む

早朝、小雨がふいておしゃべりしながらテントの中でウツウツ 1回休み



こさこさ 1回休み

ついに双六山荘とおしゃべり 1コマ進む

月の神様が空に降って、昔やスゴロモに遊んだとゆう伝説もあるよ!